㊙

新城市地域産業総合振興条例にかかる実態調査

アンケート調査票

日頃は、新城市の産業振興行政にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この調査は、新城市が制定を目指しています「新城市地域産業総合振興条例」の審議をする上での基礎資料とさせていただくため、市内の従業者を対象に調査項目の現状、抱えている課題や問題点、行政施策への反映のため、調査を実施するものです。

また、この政策は、市長マニフェスト『地域産業を強くして暮らしを立てられるまちをつくります。』に位置付けられています。

ご多用の中、誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解の上、ご協力を賜りますようお願いいたします。

※ 回答内容は、すべて統計的に処理し、本調査の目的のみに使用し、個人の内容が公表されることは一切ありません。

平成２６年１１月

調査実施主体：新城市地域産業総合振興条例審議委員会
委員長　鈴木　誠（愛知大学地域政策学部教授）
新城市長　穂積亮次

【回答に関するお願い】

●回答は、この調査票に直接ご記入ください。各質問は、選択を設けている場合は、あてはまる答えに〇で囲んでください。また、具体的な内容の記入や「その他」を選択された場合は、空欄又は、（　）内に具体的な内容をお書きください。
●平成２６年１１月１日現在の状況でご記入ください。

お問い合わせ先

この調査は、新城市地域産業総合振興条例策定審議委員会（事務局：市産業・立地部産業政策課）として実施するものです。ご不明な点やご質問等がございましたら下記までお問い合わせください。

住　　所	新城市字西入船５-２　新城市勤労青少年ホーム内
電　　話	０５３６－２３－７６０７(課直通)
Ｅﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ	sangyoseisaku @city.shinshiro .lg.jp
担　　当	新城市　産業・立地部　産業政策課 川合　加藤　谷川

㊙

Q1　あなたの働いている産業を該当に〇をご記入ください。

・建設業　　・製造業　　・観光業　　・医療　介護事業　　・その他（　　）

Q2　あなたの年齢・性別を記入してください。

・年齢：　　歳　　性別：　男性　　・　　女性

Q3　あなたのお住まいはどちらですか。

・新城市内　　・新城市外　（　　市・町・村　）

↓　　↓

Q4 へ　　**裏面 Q9 へ**

Q4　市内に２０年以上住んでいますか。

・はい　　・いいえ　　(転居前は　　市・町・村　)

Q5　市外への転居を考えられていますか。

・はい　(転居先(予定)は　　市・町・村)　　・いいえ

↓

その理由

Q6　居住地として新城市が優れている点と思われる点をご記入ください。（**２つ**まで）

・自然が多い	・地域のつながりがある
・災害が少ない	・安心、安全な生活環境がある
・その他（　　）	

Q7　新城市で生活・居住するうえで、不便な点・不利な点をご記入ください。（**２つ**まで）

・交通機関が少ない	・就職する場所が少ない
・買い物する場所が少ない	・地域医療環境が整っていない
・その他（　　）	

Q8　生活・居住面で、あなたが行政（新城市）に求めるものをご記入ください。（**２つ**まで）

・子育て環境の充実	・雇用の場の確保
・公共交通機関の確保	・快適な生活環境の整備・充実
・その他（　　）	

裏面 Q14 へ

㊙

Q9　新城市外に２０年以上住んでいますか。

・はい　　・いいえ　（・以前は新城市[合併前鳳来町･作手村]

・それ以外　　市・町・村）

Q10　新城市内に住みたいと思いますか。

・はい　　・いいえ

Q11　新城市に住みたい理由・住みたくない･住めない理由をご記入ください。

住みたい理由
住みたくない･住めない理由

Q12　現在の居住地と新城市を比較して、それぞれの良い点・悪い点をご記入ください。

新城市の良い点
新城市の悪い点

Q13　新城市に移住するとしたら、生活環境について要望する点はありますか。

Q14　ご自分の子どもさんには新城市に住んでほしいと思いますか。

・はい　　・いいえ

その理由

Q15　新城市をもっと住みよいところにするためにあなたが求めるものをご自由にお書きください。

ありがとうございました。